

## 義務教育学校にかかる保護者アンケートの結果をお知らせします



第五中学校区の保護者の方を対象に、義務教育学校の設置という方向性について、その内容の理解度や現時点でのお考えをお聞きしました。お忙しい中ご協力いただき、またたくさんのご意見をお寄せいただきありがとうございました。(Q4については裏面に掲載しています)

### ～アンケートの概要について～

対象：二色小学校・第五中学校に在籍または就学予定のお子様がいる保護者 実施期間：10月27日～11月10日  
回答数：224 (回答率 74.4%) \*1世帯につき1枚のみ提出いただきました。

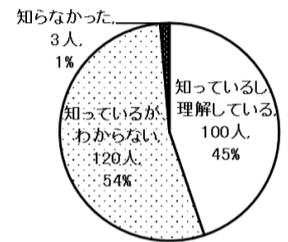
Q1. お子さまの年齢について (複数回答あり) 中学生 99 小学生 134 未就学 66

### Q2. 義務教育学校の設置についてどの程度ご存じですか。

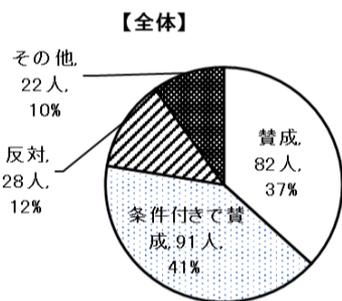
「知っているし内容もある程度理解している」45%  
「知っているが内容はあまりわからない」54% 「知らなかった」1%

「知っている」と答えた方が合わせて99%となりましたが、「内容はあまりわからない」と答えた方の割合が「内容もある程度理解している」と答えた方の割合を上回りました。

引き続き義務教育学校について、説明や情報発信を進めてまいります。



### Q3. 義務教育学校の設置について、現時点のお考えをお聞かせください。



「おおむね賛成」37% 「条件付きでおおむね賛成」41% 「反対」12%

「おおむね賛成」と「わからない点や不安な点が解消すればおおむね賛成」(条件付きで賛成)をあわせると77%となりましたが、「条件付きで賛成」の割合の方が高い結果となりました。また「他の方法を望むので反対」「その他」の回答がそれぞれ1割程度見られました。

この質問について、お子様の年齢別の集計と、Q2「義務教育学校についてどの程度ご存じですか」との関連についての集計を行いました。

### Q3-2 「義務教育学校の設置について、現時点のお考えをお聞かせください。」についての年齢別集計とご意見

#### 「学校生活について具体的なことを教えてほしい。」との声が多く寄せられました

年齢別の集計では、「おおむね賛成」と答えた方の割合は、中学生の保護者が39%、小学生の保護者が33%、未就学児の保護者は36%、「条件付きでおおむね賛成」は、中学生の保護者が32%、小学生の保護者が46%、未就学児の保護者は47%、「反対」は中学生の保護者が14%、小学生の保護者が14%、未就学児の保護者が9%でした。

保護者の方からの自由記述によるご意見を見てみると、賛成する理由としては、「児童・生徒数が減少していくという今後の傾向」を挙げる方が多く「二色小学校卒業後に他の中学校への進学を望まない。」というご意見もありました。

また、反対する理由としては、「校区の見直しや空き部屋の多い官舎などを有効利用して児童・生徒数を増やし、現状を維持したい。」というご意見が多く、他の中学校への進学を望む声もありました。

不安な点として、「学校生活について具体的なことがわからないので示してほしい。」というご意見が多数ありました。また「転勤が多い校区なので、転校時に他の学校と学習の進み具合に差が出ないのか。」という声もありました。

中学生の保護者の方からは、「小学生と同じ施設にすることで落ち着いて学習やテストを受けることができないのではないか。」「進学や受験に不利にならないか。」といった声が、また小学生の保護者の方からは、「体格の差がある中学生と同じ施設で生活することについて安全面で不安だ。」という声が寄せられました。

### Q3-3 「義務教育学校の設置について現時点のお考えをお聞かせください。」と、Q2. 「この件についてどの程度ご存じですか」との関連について

Q2で「知っているし理解している」と答えた方では、「賛成」43%、「条件付き賛成」37%、「反対」17%、「その他」3%、「知っているがよくわからない」と答えた方では、「賛成」31%「条件付き賛成」44%「反対」11%、「その他」16%でした。

### Q5. 今後、意見交換会を開催するにあたり、参加しやすい時間帯をお聞かせください (複数回答可)

参加しやすい時間帯としては、土日午前、平日夜、土日夜、土日午後の順となりました。第1回保護者意見交換会は、別途ご案内しているとおり、12月5日(日)午前10時から貝塚市教育研究センター2階研修室で行います。

今回のアンケートでいただいたご意見やご質問についてお答えさせていただきます。ご参加をお待ちしています。

Q4. Q3で、1.「おおむね賛成」、3「ほかの方法を望むので反対」と回答した方はその理由を、2.「わからない点や不安な点が解消すればおおむね賛成」と回答した方はわからない点や不安な点がどのようなものかご記入ください。

#### 1.「おおむね賛成」と回答した方のご意見（一部抜粋）

今後の状況を考えれば義務教育学校に賛成という回答が多く、幅広い年齢の子どもたちの交流や特色ある教育の発展など新しい学校の教育活動に期待するご意見が寄せられました。また、教育水準の維持や現行の学校行事の継続を望む声もありました。

- ・小・中が合併しても少人数なので、安全面において管理、配慮しやすいと思う。
- ・将来のことを考慮すると義務教育学校はよいのではないかと。統合することによって何か新しい型の学校生活が送れるのではと思う。
- ・色んな年齢の子どもが交流できる。幅広い年代の子どもが多くなるので、成長に良い影響を与えそう。
- ・子どもの意見も聞いてみると思う。親が困ることは今のところない。・貝塚市の先進事例にもなるし、賛成。
- ・定期テストが他校より難解で結果的に受験に不利になっている現状が、さらに悪くなるのか良くなるのか知りたい。
- ・教育水準が低下しない組織体制や運営ができるのならば反対はしない。教師の数を減らすだけの統廃合ではよくならない。
- ・パークタウン内に中学校がなくなることに反対。子どもの通学環境を考えると、地域に学校が残る案となるので、この案が望ましい。
- ・地域のことを考えた上で方向性ととらえている。模範になる学校の取組みを参考に、最良の方法で取り組んでもらいたい。
- ・空きクラスが多く、そうじなどの維持をするには、一体化するのが合理的。・子どもたちの安全面からも多くの先生方の見守りがある方が安心。
- ・部活動や遊びに影響が出ないか、現状でいいと思われる行事などはすべて残してほしい。災害時のシミュレーションなども考えてほしい。
- ・部活をするにも人数が足りないので小学校のやりたい子も入ってほしい。・テニスコートはどうなるのか。
- ・説明会に出席して現状を理解することができ、現状維持よりは設置の方が自分の希望と合っていると思う。子どもも前向きに考えている。
- ・近隣の学校へ行くことは避けたく、第五中学校区の良さを失いたくないので、そのまま生かしてもらいたい。

#### 2.「わからない点や不安な点が解消すればおおむね賛成」と回答した方のご意見（一部抜粋）

授業時間(チャイム)、給食、制服、卒業式など、実際の学校生活についての疑問や不安、また学習の進み具合や高校受験への影響、教員数に関することについてや、幅広い年齢の子どもたちが同じ施設にいることによる安全面への不安の声が寄せられました。

- ・西小校区と二色小校区のバランスが悪い(一中と五中も同じ)。校区を変更するより義務教育学校の方がメリットがあるというのがよくわからない。
- ・子どもたちの声も聞いて欲しい。・PTA活動の縮小も同時に検討してはどうか？
- ・生徒・保護者の反対意見や要望に耳を傾けて進めてほしい。・修学旅行や卒業式のイベントは減ってしまうのか？
- ・小6→中1の境はどうなるのか？給食は？学校行事は？45分授業と50分授業、チャイムなど一日の時間の流れは？中学のテスト期間中、集中力がそがれるのでは？小・中の制服はどうなるのか？クラブは？五中の校舎はどうなるのか？
- ・9年間固定化された人間関係の中でいじめがあった場合、どのように対処されるのか気になる。
- ・途中で転出や転入した場合、子どもや保護者に不利な点など発生しないのか。・成績のつけ方、高校受験時の内申等どうなるのか。
- ・小から中へのステップアップは、気持ちの面での一区切りとして大きな意味をもつ。気持ちや場面のきりかえのチャンスが1つ減ってしまう。
- ・質問に対しての回答があまりにもあいまいで不信感が大きい。もっと実のある説明会にしてほしい。
- ・生徒の活動の内容・質を他の校区と同じ又はそれ以上のレベルに維持してもらえるのか？・具体的なカリキュラムがわからない。
- ・説明会の説明ではどうしても定数確保ばかり意識している内容。他の校区への統合は避けたいので学力確保ができるならおおむね賛成。
- ・余分な先生をさらに減らしたいと思っているのか？・小1の子どもと中3の子どもは体格差がありすぎて、動線が重なると危険。
- ・校区編成は検討していないとのことだが、検討もすることなく意見を排斥しているのが納得いかない。
- ・教育委員会や市の行政のコストカットにしか見えない。・先生数が減らされたり、教育が簡素化されたりしないか。
- ・100%完成した形からスタートしてほしい。それができていないなら賛成できない。
- ・小学校と中学校との連携がしっかりしていれば、教育が一貫して行えるので良いことだと思う。どのように連携していくのか知りたい。

#### 3.「ほかの方法を望むので反対」と回答した方のご意見（一部抜粋）

校区の再編を望む意見が多く寄せられました。また、第五中学校の存続を希望するというご意見がある一方、第一中学校との合併を望む声もありました。

- ・子どもがいやがっている。ゆっくり時間をかけて進めていってほしい。
- ・小学生と中学生が同じ敷地内、建物内で活動するメリットが感じられない。
- ・小学校低学年にとって中学生は大きいので怖いのではないかと。6年生ならではの行事等がなくなってしまうとかわいそう。
- ・7年、8年、9年という使い方がおかしい。小学校の卒業式や中学校の入学式をしてほしい。
- ・教育施設が減ることに反対。校区を広げる等の他の方法を考えてほしい。
- ・中学校は一中と合併して欲しい。生徒数を増やす取組をしてほしい。
- ・五中が五中のまま存続できるような取組を優先して考えてほしい。・校区再編の検討が十分でない。
- ・今まで通り、小1～小6は二色小、中1～中3は五中の施設を使って欲しい。距離的には近いので小中間の教職員の移動は可能ではないか。

#### 4.「その他」と回答した方のご意見（一部抜粋）

「その他」を選択された方の多くはQ2で「義務教育学校について知っているが内容はあまりわからない。」と回答しています。メリットやデメリットを明確にしてほしいなどのご意見が寄せられました。

- ・義務教育学校とすることのメリットやデメリット、全国の先行事例になることの効果や実態を知りたい。
- ・中学校の教員不足の問題は義務教育学校になることで解消できるのか。
- ・小・中一緒の校舎で学ぶメリットもあると思うが、生徒を増やす方法はないのか。
- ・メリハリを感じられるような教育活動の工夫とのことだが、具体的にどうするのか知りたい。
- ・義務教育学校を設置しても、デメリットを明確にし対策を講じなければ子どもにとっても町にとってもよい方向には向かわないのでは。
- ・校区の変更には反対。五中跡を有効に活用してもらいたい。